

## 「道路施設の老朽化対策」パネル展の開催 ～ 計画的かつ効率的な道路管理の実現に向けて ～

平成26年4月14日、社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会は、『最後の警告』として、一刻も早い本格的なメンテナンス体制の構築を求める提言を国土交通大臣へ手交しました。

わが国の道路施設の多くは、戦後本格的な整備が始まり、高度経済成長期に多くの橋やトンネルなどが建設されてきました。今後、これらの施設は、急速に高齢化が進行し、計画的に修繕を行わなければ、将来大きな負担が生じることとなります。

このため、道路インフラの補修や更新をいかに的確に対応していくかが重要な課題となっており、山形県内では平成26年5月30日に国、県、市町村、高速道路会社からなる「山形県道路メンテナンス会議」（会長：山形河川国道事務所長）を発足し、道路施設の老朽化対策に取り組んでいます。

今回その一環として、道路施設の現状や課題を広く皆様にご理解いただくことを目的に、「道路施設の老朽化対策」パネル展を酒田河川国道事務所管内の自治体において順次開催いたします。

### 【パネル展概要】

<遊佐町> 平成26年 8月 4日（月）～ 平成26年 8月17日（日）  
遊佐町役場 1階ロビー

<三川町> 平成26年 8月22日（金）～ 平成26年 9月 7日（日）  
イオンモール三川 2階催事場

※鶴岡市は6/24～7/4、庄内町は7/7～7/18、酒田市は7/22～8/1の期間でそれぞれ展示を実施いたしました。

発表記者会：酒田記者クラブ、鶴岡記者会、エフエム山形、酒田エフエム

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所

副所長（道路） 今野 悟 電話 0234-27-3331  
道路管理課長 加藤 恒 電話 0234-27-3498